

(別紙)

構成要件目録

- A 油とともに吐出された圧縮ガスから油を分離回収し、一旦下部の油溜まり部に溜め、油分離された圧縮ガスを送り出す油分離回収器を吐出流路に設ける一方、
- B スクリューロータの両側に延びるロータ軸をラジアル軸受により回転可能に支持して入力軸を吸込側のロータ軸とし、
- C 吐出側のロータ軸を上記ラジアル軸受よりもスクリューロータから離れた位置にてスラスト軸受により回転可能に支持するとともに、
- D 上記スラスト軸受よりもスクリューロータから離れた位置にて上記ロータ軸にバランスピストンを取り付け、かつ
- E 上記スラスト軸受とこのバランスピストンとの間に圧力遮断する仕切り壁を設け、
- F このバランスピストンの仕切り壁側の空間に、上記油溜まり部の油を加圧することなく導く均圧流路を設けて形成した
- G ことを特徴とする油冷式スクリー圧縮機。

以 上

(別紙)

被告各製品構成目録（原告主張）

- a 油とともに吐出された圧縮ガスから油を分離回収し、一旦下部の油溜まり部に溜め、油分離された圧縮ガスを送り出す油分離器を吐出流路に設ける一方、
- b スクリューロータの両側に延びるロータ軸をラジアル軸受により回転可能に支持して入力軸を吸込側のロータ軸とし、
- c 吐出側のロータ軸を上記ラジアル軸受よりもスクリューロータから離れた位置にてスラスト軸受により回転可能に支持するとともに、
- d 上記スラスト軸受よりもスクリューロータから離れた位置にて上記ロータ軸にバランスピストンを取り付け、かつ
- e 上記スラスト軸受とこのバランスピストンとの間に圧力遮断する仕切り壁を設け、
- f このバランスピストンの仕切り壁側の空間に、上記油溜まり部の油を加圧することなく導く均圧流路を設けて形成した
- g ことを特徴とする油冷式スクリー圧縮機。

以 上